

東三河都市計画道路1・4・3号浜松湖西豊橋道路 環境影響評価準備書に関する説明会

- 1 と き 2026年7月5日(日) 午前10時00分から正午まで
- 2 ところ 二川小学校
- 3 来場者 80名
- 4 出席者 愛知県 都市・交通局 都市基盤部 都市計画課
愛知県 建設局 道路建設課
愛知県 東三河建設事務所
国土交通省 中部地方整備局 名四国道事務所 計画課
豊橋市 都市計画部 都市計画課
豊橋市 建設部 道路建設課
- 5 内 容
 - 1)あいさつ
 - 2)環境影響評価準備書に関する概要説明
 - 3)質疑応答

【質疑応答要旨】

質問等要旨	回答要旨
「環境影響評価準備書のあらまし」に令和22年の計画交通量が記載されているが、浜松湖西豊橋道路の開通時期が令和22年ということか。	令和22年は、浜松湖西豊橋道路に影響を及ぼす周辺の幹線道路ネットワークの整備が概ね完了し、交通量が安定すると見込まれる時期であり、開通時期を示したものではありません。
異常気象時における浜松湖西豊橋道路の浸水や河川への排水は大丈夫か。 また、河川への影響をできる限り回避又は低減を図るとあるが、具体的にどのように取り組んでいくのか。	事業実施段階で、異常気象時も含め、河川管理者等の関係機関と協議を行い、必要に応じて排水施設や調整池等の検討をしていくことになります。
地盤沈下の影響があると予測されているが、どのような影響が生じるのか。	予測地点において、地盤沈下が4cm程度発生すると予測されますが、これは地盤沈下が最大となる想定条件により算定した予測値であり、事業実施段階では必要な対策を検討し、地盤沈下への影響を極力低減してまいります。

地下水の低下が生じると予測されているが、二川地区では井戸水を生活用水として利用している家庭が多くあるため、配慮してほしい。	地下水の水位については、事後調査の対象となっております。事業実施段階において事後調査を行い、必要に応じて適切な措置を実施することになります。
工事による建設発生土を場外搬出する工事用車両の影響は環境影響評価に含まれているのか。 また、工事中の周辺道路に対する交通影響として、県道豊橋湖西線等では、通勤時間帯で渋滞しており、さらに交通渋滞が発生しないか。	本環境影響評価では、工事用車両の運行に係る予測・評価を実施しております。 また、工事中の周辺道路に対する交通影響については、集落や市街地における生活道路の通過を避けた工事用車両の運行ルートとし、工事用車両の集中を避けた運行計画とする方針です。詳細は事業実施段階で、事業者が地域住民の皆様のご意見を伺いながら計画を立てることになります。
地域の歴史的文化的特性を生かした環境の状況において、普門寺も重要文化財であるが、対象としていないのはなぜか。	普門寺については、ルートから大きく離れており、予測・評価の対象外としております。
雲谷地区は地形的に霧が発生しやすく、短期間の調査で予測評価を行うのは疑問である。工事中も含めてよく調査してほしい。	事業実施段階では、霧が発生しやすい等、地形特性をしっかりと把握したうえで、安全対策等の検討に取り組むよう事業者となる者に申し伝えてまいります。
浜松湖西豊橋道路を整備することによる環境面のデメリットはないのか。	環境影響は少なからず発生いたしますが、事業実施段階において、地域住民の皆様の意見をお聴きしながら、環境保全への配慮を行い、環境影響を極力低減してまいります。
温室効果ガス等は、工事期間内に約42,991tCO₂発生すると予測されているが、許容値内なのか。また、許容値を超えた場合には、事業中止もありえるのか。	温室効果ガス等について、許容値の環境基準はありませんが、温室効果ガスの発生量をできる限り削減するため、建設機械の省エネルギー運転の指導等に取り組むこととしております。
トンネル工事の着手時期を教えてください。	トンネル工事の着手時期は未定です。

1980 年頃に整備が始まった市道西幸町・藤並町 40 号線の整備が進んでいない。トンネル工事によって、迂回車両による交通量増加等、周辺道路の交通影響が懸念される。	インターチェンジが整備されることから、周辺の土地利用を含めたまちづくりを検討していく必要があると考えております。この中で、市道についても、今後の交通影響を考慮して対策を検討してまいります。
東京外かく環状道路では、練馬区周辺において、トンネル工事の騒音・振動によって被害が生じているとの情報がある。浜松湖西豊橋道路と東京外かく環状道路の事例はどう違うのか。	浜松湖西豊橋道路と東京外かく環状道路では地盤条件が異なります。事業実施段階では、地質調査等を行ったうえで、最適な工法を採用することになります。
振動について、最も影響が大きい箇所では評価しているとのことだが、トンネル掘削を想定しているのか。	トンネル区間よりも、トンネル坑口付近の方が振動の影響が大きいと想定されるため、トンネル坑口付近で予測・評価を実施しております。
トンネル工事に伴う振動について、弓張山地は周辺地盤が固く伝わりやすいのではないのか。	弓張山地は固い岩盤と想定されますが、トンネル区間よりも影響が大きいと想定されるトンネル坑口付近において、環境基準以下になると予測されます。今後、事業実施段階で地質調査等を行い、振動の影響を確認してまいります。
トンネル工事に伴う振動はどの程度で感じるのか教えてほしい。	トンネル坑口付近である豊橋市雲谷町では、45 dBと予測しており、人体に感じないレベルとなっております。この値は予測値であるため、事業実施段階で振動の影響を確認し、必要に応じて対策を検討することになります。
トンネル内の排気ガスはどのように排出されるのか。 また、トンネル内の排気ガスが自然換気される理屈を教えてほしい。	現時点では、トンネル計画延長や計画交通量から、自然風及び自動車の通行に伴う交通換気力による「自然換気」で対応可能と考えられます。今後、事業実施段階で詳細な検討を行うことになります。
トンネルが農地の下を通るが、農作物への影響はあるのか。	トンネルは地下深くを通過する計画となっておりますので、トンネル坑口付近を除き、地下深い区間における地表の農作物への影響は小さいと考えております。

環境影響評価準備書のあらましについて、位置図と評価結果のページが離れており、分かりにくいとため、今後あらましを作成する際には、表示方法・説明方法を工夫してほしい。	ご意見として受けとめさせていただきます。
--	-----------------------------

(説明会配布資料)

- ・東三河都市計画道路1・4・3号浜松湖西豊橋道路環境影響評価準備書のあらまし
【リーフレット】